

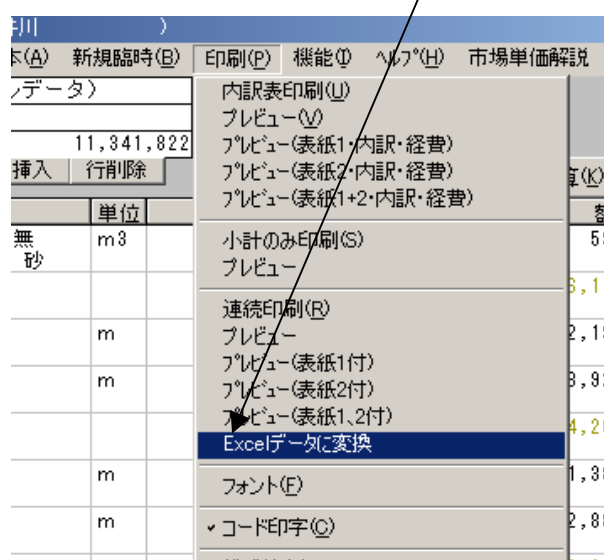
## 今回の試作版での改良点

1. 積算データのエクセルファイルへの変換
2. 直接工事費に対する経費額の率の表示方法
3. 経費対象外の追加項目
4. 単価調整（シュミレーション）付データコピー

### 1. 積算データのエクセルファイルへの変換

今まで印刷のプレビューの画面でアクロバットファイルへの変換はありましたが、今回エクセルファイルへの変換を追加しました。

内訳表の印刷メニュー連続印刷の欄にあります。

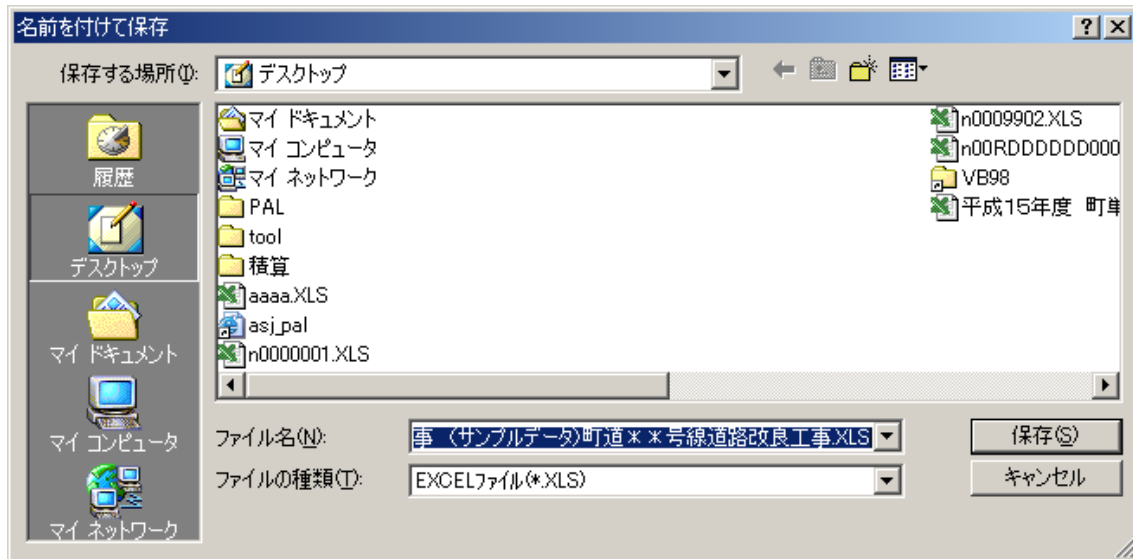


デスクトップの表示.scf

表が表示されたあと、メニューの Excel ファイルに変換(&H)をクリックします。

A	B	C	D	E	F	G	
1			平成15年度 町単独工事 (サンプルデータ)				
2			町道**号線道路改良工事			内訳表	作成N
3							
4							
5			種 別	単 位	数 量	単 価	金
6							
7							
8	土						
9							
10							
11			h'ックり地山の掘削積込 土質・砂質				
12			山積0.80m3排ガス対策型 障害なし	m3	400.000	176	
13							

次に 保存する場所とファイル名を決定します。  
ファイル名はデフォルトでは工事名となっています。



保存をクリックして完了となります。

#### 注意点

- 1 枠当たりの行数は 3 行の固定です。
- 歩掛り計算の計算基礎印字は変換されません。
- コード印字・構成比・単価抜き・2 次製品印字の設定は反映されます。
- 計算式は、作成されません。
- A 4 の横の設定で、変換しますので、エクセルのプレビューで確認し、場合によっては、設定（ページ設定）で A 4 の横に変更してください。
- 明細の行数は、タイトル行を入れて 1 2 行の設定になっています。

## 2. 直接工事費に対する経費額の率の表示方法

工事費計の横に表示される率の表示（計算）方法を変更しました。

今までは、（工事費 - 直接工事費）を直接工事費で割ったパーセントでしたが、今回は共通仮設費（率）・現場管理費・一般管理費の合計を直接工事費で割ったパーセントにしました。積み上げ金額を含まない率計算で算出された金額について計算します。

間接工事費		
摘要	金額	率
直接工事費	14,564,836	
共通仮設費(率)	1,925,000	13.22%
共通仮設費計	1,925,000	
純工事費計	16,489,000	
現場管理費	5,052,000	30.64%
工事原価計	21,541,000	
一般管理費	2,744,000	12.74%
工事費計	24,285,000	66.74%
消費税相当額	1,214,250	5.00%
請負金額	25,499,250	

## 3. 経費対象外の追加項目

一般管理費の次に表示される項目として、経費対象外の追加項目を追加しました。

経費の対象金額からは除外されます。

積み上げと同様の方法で金額を計上します。（臨時単価または明細を作成）

No.	摘要	明	コード	
1	積上 0			
2	事業損失防止施設費			
3	積上 1			
4	積上 2			
5	積上 3			
6	積上 4			
7	直接工事費に含まれる処分費等			
8	準備費に含まれる処分費等			
9	対象金額に含まない額(共通仮設費のみ)			
10	支給品費			
11	無償貸付機械等評価額			
12	対象金額に含まない額(共通仮設費&現場管理費)			
13	一般管理費のみ対象額			
14	追加項目(経費対象外)	2005		1,000,000 追加工事

間接工事費		
摘要	金額	率
直接工事費	14,564,836	
共通仮設費(率)	1,925,000	13.22%
共通仮設費計	1,925,000	
純工事費計	16,489,000	
現場管理費	5,052,000	30.64%
工事原価計	21,541,000	
一般管理費	2,744,000	12.74%
追加項目(経費対象外)	1,000,000	
工事費計	25,285,000	66.74%
消費税相当額	1,264,250	5.00%
請負金額	26,549,250	

## 5. 単価調整（シュミレーション）付のデータコピー

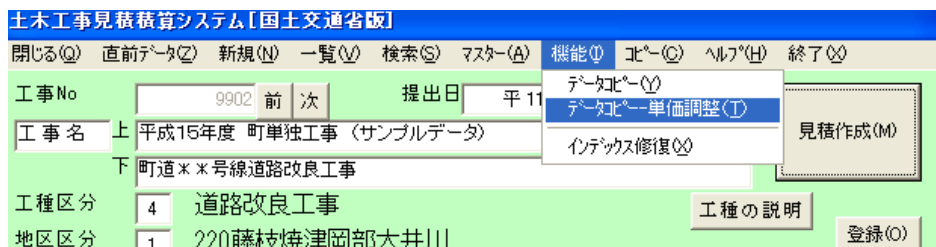
直接工事費の金額または、増減率を指定して単価の調整をし、別の積算データとしてコピーします。

基本単価、基本明細はすべて臨時単価に変換されます。

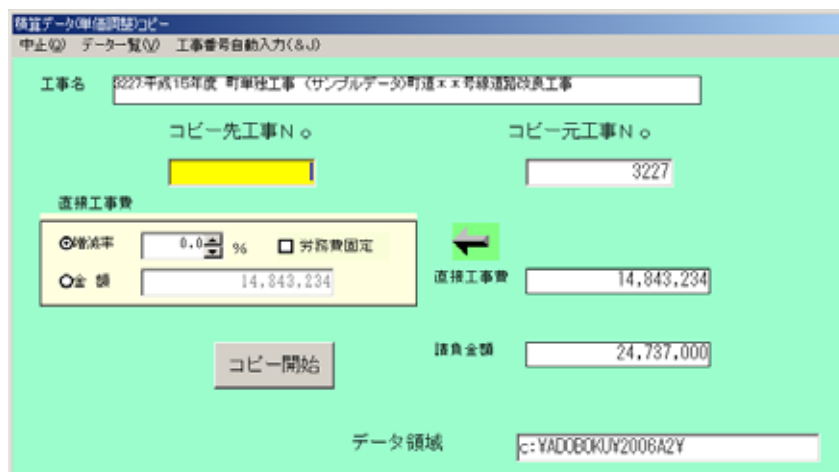
すべての単価を均一に増減します。（金額指定の場合は、労務費等もすべて調整されます。）

1万円以上の単価については、10円以下は切捨てにしています。

端数処理等でぴったりの金額にはなりません、近い金額にはなるとおもいます。



工事登録の画面で、機能 - データコピー(単価調整) をクリックします。



コピー先工事 No を入力します。

メニューの工事番号自動入力をクリックすると、前回新規登録した工事番号に + 1 した番号がはいります。

### 直接工事費の設定

方法 1. 増減率をクリックして、増減する率を入力します。率指定の場合のみ労務費（コード 29906-2990, 30001-30049, 30095-30100, 30262-30264, 30481-30497, 31920-31934, 33876-33896）の単価の変更について指定ができます。労務費の単価を変更しない場合は「労務費固定」にチェックを入れてください。

方法 2. 金額をクリックして、金額を入力します。この場合は労務費について指定できません。（労務費も変更されます。）

コピー開始をクリックして処理が開始されます。

終了すると、工事登録の画面に戻り、コピーされた工事データが表示されます。